

## 4) 環境保全活動支援エコクーポン事業

仲松由美子<sup>1</sup>

キーワード：エコクーポン 環境保全活動支援 地域連携 社会貢献 自然環境保全

### 1. はじめに

当財団では、平成20年度より、市民による環境保全活動の支援および地域との連携強化による社会貢献を目的として「環境保全活動支援 エコクーポン事業」を実施している。

これは沖縄県内において「希少動植物の保護」「海岸等清掃」「赤土流出抑制」などに関する実践的活動を2時間以上実施した団体に対し、参加者1名当たり1枚のエコクーポン（沖縄美ら海水族館入館チケット／有効期限1年）を発行するというものである。

### 2. 本年度の試み

昨年度までと同様、財団HPに告知を掲載した。本事業では、支援団体の要望に応じて活動現場へ職員を派遣し、自然環境の問題や生き物に関する普及啓発活動も行った。

### 3. 支援実績

#### 1) 令和5年度支援実績

今年度は17団体の申請に対し859枚のエコクーポンを発行した（件数前年比113.3.0%、枚数同78.0%）。活動内容は8市町村（本部町、名護市、うるま市、中城村、那覇市、豊見城市、八重瀬町、南城市）における海岸清掃が主だった。なお、17団体中9団体（52%）が過年度にも本事業を活用して活動していた。今年度は河川・海岸清掃以外にも国内外来種駆除としてヒルギダマシ防除作業が行われ、環境保全活動の内容の拡大が見られた。また、エコクーポンを利用して316人が沖縄美ら海水族館に入館したほか、海洋博公園を活動場所とした催事での利活用により、関連施設への誘客にも貢献した。

#### 2) 活動実績（一部）

○事例1

支援団体名：大浦区子ども会

支援活動名：

ウミガメ勉強会&大浦ビーチクリーン

活動場所：美ら島自然学校と大浦区海岸

活動日時：令和5年4月29日9:30～11:30

活動概要：

美ら島自然学校において、海洋ゴミが海の生きものに与える影響について学んだ後、地域の大浦区海

岸においてビーチクリーン活動を行った（写真-1）。



写真-1 活動状況（名護市大浦区）

### 4. 外部評価委員会コメント

参加15団体中7団体が継続、8団体が新規とバランスが取れており、来年度以降の事業の継続が見込める（R6.1月時点）。活動範囲を国内外来種のヒルギダマシ防除作業に拡張した点は、駆除の先見性がある。エコクーポンを活用しての沖縄美ら海水族館および海洋博公園などの誘客効果が上がっている点も評価できる。（須藤顧問：堺市博物館館長）

<sup>1</sup> 普及開発課

表-1 令和5年度 環境保全活動支援エコクーポン事業

番号	発行日	発行実績	配布先
1	令和5年4月29日	30	嘉陽区
2	令和5年4月29日	45	大浦区子ども会
3	令和5年6月20日	30	一般財団法人 沖縄美ら島財団
4	令和5年7月22日	100	名護市母子寡婦福祉会
5	令和5年7月23日	60	一般社団法人 地球となかよし
6	令和5年7月31日	50	上本部学園PTA
7	令和5年10月14日	40	嘉陽区
8	令和5年10月15日	100	名護市羽地支部区長会
9	令和5年10月29日	100	名護市羽地支部区長会
10	令和5年10月29日	50	名護市市民団体 ECO人やんばる
11	令和5年11月12日	15	名桜大学国際学部
12	令和5年11月16日	60	NPO法人おきなわグリーンネットワーク
13	令和5年11月19日	70	一般社団法人 地球となかよし
14	令和5年12月11日	18	あけみお学級
15	令和5年1月28日	40	一般財団法人 沖縄美ら島財団
16	令和5年3月2日	50	オンナゴリゾートヴィレジ
17	令和5年3月22日	1	一般財団法人 沖縄美ら島財団
		859	